開院記念式典

平成 23 年 4 月 1 日、おかげさまで上山病院は開院 31 年目を迎えました。

上山理事長の「これまでの 30 年はオンラインＨＤＦにこだわり、患者様に『30 年透析を続けても大丈夫なんだ』という事実を示すことができた大変意味のあるものだった。当院で透析導入し、先月で透析 30 年を元気に迎えられた患者様に『ありがとうございます』と言われたときは本当に嬉しかった。これからの 30 年、また新たな挑戦の道を腎愛会の職員の皆さんとともに歩んでいきたい」との力強い言葉で開会しました。

続いて行われた新村院長、うえやま腎クリニック満枝院長のウイットに富んだ挨拶では会場内に笑顔があふれ、その後の永年勤続者の表彰では、上山病院病棟グループ看護師の山ヶ城さん、検査科放射線チーム主任の大塚さんが表彰され、山ヶ城さんの挨拶には職員がもらい泣きする場面もあり･･･。

そして、今年度の新入職員 2 名の紹介の後、新卒採用の医事科岩崎あきほさんの新社会人らしい溌剌と抱負を述べる姿に、職員一同元気をもらいました。

腎愛会は、全職員一丸となって最良の医療環境を提供できるよう努力を続けますので、今後ともよろしくお願いします。

平成 23 年度　霧島新人研修　　～今年度もフレッシュな人材を迎え入れることができました！

毎年恒例の霧島新人宿泊研修は今年度からは昨年度の中途採用の職員も可能な限り参加することになり、大変にぎやかな「イベント」となりました。

今年はソメイヨシノが満開で、さらに天候にも恵まれ、霧島のすがすがしい空気を胸いっぱいに吸っての霧島散歩～神宮参拝で心も体もリフレッシュ！

ついでに、腎愛会の福利厚生施設である霧島山荘もリフレッシュ！ということで、参加者全員で大掃除をしました。布団を好天の中に干し、畳を拭き、床を拭き、さらに心の埃も拭き取れました。

当日の夕飯は、霧島山荘の庭に凛と立つ山桜の下で炭火を参加者全員で囲んで行いました。皆さん口を揃えて「よか晩じゃ」と疲れを癒し、さらに親睦を深めることができました･･･。

翌日は税理士の池田先生の「7 つの習慣（スティーブン・Ｒ・コヴィー著）」を題材にしての講話、橋口経営企画室室長の「ストローク理論（Ｅ・バーン氏によって提唱されたコミュニケーション理論）」を題材にしての講話をいただきました。

新人研修に参加した職員は、この２日間で、大きな「一歩」踏み出せたのではないかと思います。